



## 祝・高校創立40周年



## 東京農業大学第三高等学校 創立40周年記念式典



## 38期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます



### 校長挨拶

東京農業大学第三高等学校  
校長 神山 達人

同窓会の皆様には、本校の教育活動に一方ならぬご協力を賜り、心より御礼申し上げます。高校創立40周年にあたり、その記念事業として、第一体育館空調設備、グラウンドでの全天候型タータントラックの修繕等につきまして、ご支援を賜りましたこと、深く感謝申し上げます。

さて、今年度、高校は第40期生409名、中学校は第15期生61名が入学し、全校生徒1389名でスタートしました。近年、中学校・高校とも、グローバル教育・実学教育・学内完結型教育を3本柱として掲げ、文理融合・教科融合の教育を目指しています。部活動では陸上競技・チアリーダー・剣道・テニスなどが全国・関東大会に出場し、野球・男子バスケットボール・男子バレーボール・男子ハンドボールも県大会の上位に進出するなど学校全体が盛り上がりしております。

令和7年度、高校は創立41年、中学校は創立17年目を迎えます。同窓会の皆様からの引き続きのご支援を賜りながら、地域社会・国際社会に貢献できる人材の育成を目指して教職員一丸となって教育活動にあたってまいります。

結びに東京農業大学第三高等学校同窓会のますますのご発展をご祈念申し上げご挨拶いたします。



### 会長挨拶

東京農業大学第三高等学校  
同窓会会長 友田 雅明

本校は昨年めでたく創立40周年を迎えることができました。これもひとえに多くの諸兄姉、関係各位様のご支援、ご協力を賜りましたおかげと、心から感謝申し上げます。卒業生は総計で18,000人を突破し、その活躍は、名実ともに多方面において遺憾無く発揮されておられます。しかし日本の人口減少は留まらず出生率は減少し、少子化も歯止めがきかない現状です。結果、全国的に定員割れの学校は増加し、本校もその厳しい現実を受け止めざるを得ない状況にあります。また、学校とは企業同様に経営であり、生徒数は経営の財源そのものです。生徒数の減少は、安定した経営を妨げる要因に直結します。生徒数を確保し、持続可能な教育環境を提供するには、何よりも「魅力」ある学校作りが求められます。魅力とはいかに「入学したい」と思って頂けるかが問われます。そのためには独自の優れた特色や特徴を持つことであり、他校との差別化を図ることが求められます。それを実現できれば生徒満足度は自ずと上昇し、少子化においても「選ばれる」学校として昇華していくことは間違いありません。なんと言っても卒業生である我々同窓会の会員が、宣伝広告塔となり母校を支えることが大変重要と考えます。今後も同窓会が母校の50年、100年と永続的に繁栄させるために更なる支援を強化して参ります。今後益々の本校のご発展、ご繁栄をご祈念申し上げまして同窓会誌発行にあたりましての挨拶とさせていただきます。

### 目次

校長挨拶	1
会長挨拶	1
農大三高現地レポート	
生徒会/理数探究課程/グローバル課程	2

令和6年度同窓会活動報告	3
ホームカミングデー	3
同窓会本部役員一覧	3
令和5年度決算書	4



# 農大三高 現地活動レポート！

令和6年度に実施された活動を農三生が紹介します！



## 生徒会

第39期生徒会長  
横山 美月（38期）

今年度のテーマは…

## 浪漫は爆発だ 個性を放つ浪漫祭

皆さん、こんにちは。第39期生徒会長、横山美月です。今回は浪漫祭についてお話ししたいと思います。今回の浪漫祭は昨年同様、来場者制限のない通常開催となりました。内部ステージでは歌うまやバンドなどの有志発表が行われ、校舎の内部では1・2年の出店や同窓会の方々の出店、部活動の展示などが行われ、校舎の外部では3年生と生徒会の飲食の出店が行われ、当日は大きな賑わいを見せました。

また今年度は、KDDI 株式会社様の御協力のもと「auPAY」でのキャッシュレス決済を、埼玉県内の高校の文化祭として初めて導入することが出来ました。この今回の取り組みを通して今後の農大三高での取り組みに大きな発展があることを期待しています。

そして今年は昨年に比べ、卒業生の方や他校の生徒が多く見られたと思います。浪漫祭終了後は、無事に花火を上げることができ生徒からの喜びの声がかえりました。また、生徒会役員に「ありがとう」と感謝のお声や「おつかれさま」と優しく労わるお声を頂けることも多く、生徒会一同喜んでいました。

各クラスの出店はもちろん、ステージでの有志発表を行った生徒は、日々準備や練習を重ね時間や労力をかけたもので今回の文化祭が成功したのはその一人ひとりの努力からだったと思います。生徒会は当日までの準備と当日の運営、片付けをすることで、そんな皆さんのお手伝いが出来たこと誇らしく思います。今回の浪漫祭の準備を手伝って頂いた先生方、卒業生、業者の方々に生徒を代表し感謝申し上げます。ありがとうございました。



△ 浪漫祭の様子

△ 理数探究課程 活動の様子

△ グローバル課程 活動の様子

## 理数探究課程

島崎 美来（39期）

一年の時から、理数探究で様々な活動を行ってきました。その中には、オホーツク海の海洋研修や、数学検定の受験、週に一回の英語講習会がありました。これらのなかで、特に印象に残っている活動は、2024年9月に開催された土壌肥料学会で再生野菜（リポベジ）について発表したことです。私は、根から切り取った大根の葉を水耕栽培と土耕栽培に分けて生育しました。実験を行う中で、水耕栽培は土耕栽培より育てやすく、早く成長したため、育てやすさを調べる実験結果は得られましたが、土耕栽培より早く腐ってしまい、良い結果ばかりではありませんでした。学会の発表当日は、参加者の方々から実験結果についての質問やアドバイスをいただきました。その中で水耕栽培の実験の反省点が多く見つかりました。また、これから先の実験を行う上で役立つ、自分では気づけなかったアドバイスをもらうことが出来ました。発表を通して様々なことを教えてもらい、良い経験になりました。

農大三高での活動を理数探究のポスター発表を通して、皆に知っていただけるいい機会となりました。学会でもらったアドバイスをこれからの研究活動に活かしていきたいです。

## グローバル課程

秋山 智咲（39期）

グローバル課程の活動の中で最も印象に残っているのは、昨年の夏に行われた模擬国連への参加です。この模擬国連では「薬剤耐性菌への対応」をテーマとして、議題に対する各国での認識や方針を話し合いました。私はモロッコ大使として自国の深刻な問題解決のために、各国の大使との議論の際は積極的に意見を主張しその中で各国より出された案に対しては、自国で起きている社会問題と照らし合わせて意見交換を行っていました。しかし、自国の理解だけでは問題解決に欠けていることに気づき、様々な国と積極的に交流することにも努めました。

模擬国連を通して、表現力やコミュニケーション能力、そして情報過多の現代社会の中で、他者の意見や情報を鵜呑みにするのではなく、一度批判的に捉えることの重要性を改めて実感しました。また、これまでは国内の社会問題に焦点を当てがちでしたが、世界でどのような問題が何が原因で起きているのかについても興味を持つようになりました。

この経験と新たな気づきを活かして大学では国際関係について学びたいという目標ができました。その目標を実現するために、残りの学校生活を大切に過ごしていきたいです。



# 令和6年度 同窓会活動報告

## 活動の概要

- 令和6年 6月 同窓会奨学生募集開始（9月決定済）
- 令和6年 9月 ホームカミングデー実施
- 令和6年 9月28日 令和6年度同窓会理事会
- 令和7年 2月28日 第38回同窓会入会式
- 令和7年 3月 1日 第38回卒業式（卒業証書ホルダーを全卒業生へ寄贈）
- 令和7年 3月 同窓会会報誌の発行

### \*その他

- ①学校創立40周年記念事業の一環として、第一体育館の空調設備設置と周年事業に伴う費用を支援いたしました。
- ②今後の活動として、同窓会だよりの発行、文化祭等でホームカミングデーの実施、ホームページの有効利用等について等を検討しています。
- ③毎年50万円を振興基金として寄付。クラブ活動支援金として関東大会出場以上のクラブに対し、5万円の寄付をしています。令和5年度の場合は8クラブ(陸上・男子ハンドボール・剣道・弓道・チアリーダー・演劇・吹奏楽・書道部)でした(令和6年度は選考中)。



▲同窓会入会式(会長挨拶)の様子

農大三高同窓会は、令和5年度末時点で新規入会者数426名・総数17,687名となりました。

## ホームカミングデー開催



9月14日・15日、文化祭の開催とあわせて、ホームカミングデーが実施されました。当日は幅広い学年の卒業生にご参加いただき、同級生や教員と互いに近況を報告し合い、交流が行われました。14日は同窓会本部役員より同窓会活動について、15日は神山校長より東京農大三高の現在についてスピーチがありました。最後に、本部役員の守屋さんから「ホームカミングデーはきっと必ずまた行います。次回はぜひ、今日ここに集えなかった皆様のご学友との旧交を温める機会としてもご活用ください。改めて、本日はお忙しい中お集まりいただきまして本当にありがとうございました。」と挨拶がありました。

### 証明書発行申請について【申請受付の方法や各種資料は農大三高ホームページから確認できます】

個人情報の保護に関する法律施行に伴い、各種証明書の申請には、本人確認ができるもの(運転免許証、パスポート、健康保険被保険者証、学生証)の提示が必要となります。申請から発行まで約1週間程度の日数を要するものもありますので、余裕をもって申請してください。各種証明書は一般的に発行日から3カ月が有効期間となります。卒業後に氏名変更を希望される場合は、戸籍抄本(コピー不可)をご提出ください。指定用紙がある場合は、申請時に提出してください。

### 同窓会本部役員

- 会長：友田 雅明（平成元年卒 2期）
- 副会長：波多野 駿介（平成23年卒 24期）
- 同：菅野 諒真（令和 2年卒 33期）
- 事務局長：浜田 空（令和 4年卒 35期）
- 書記：黒崎 剛史（平成 6年卒 7期）
- 会計：磯崎 範子（昭和63年卒 1期）
- 監査：守屋 公平（平成27年卒 28期）
- 事務局員：岡田 芳之（平成 2年卒 3期）
- 同：深谷 顕史（平成 5年卒 6期）
- 同：川路 遥斗（令和 5年卒 36期）

相談役：春日 敏宏

### 同窓会公式ホームページもご覧ください



農大三高ホームページからは…  
「卒業生の方」➡「農大三高同窓会」

公式HPでは、  
同窓会の活動や  
同窓会だよりを  
発信しています



QRコードまたはURLからもアクセスできます  
<https://www.nodai3hs-d.com/>

# 令和5年度決算書

東京農業大学第三高等学校 同窓会会計  
(単位:円)

## 1 収入の部

項目	内 訳	5年度決算	5年度予算	差 異	備 考
同窓会入会金		1,284,000	1,281,000	3,000	3,000×428名(37期生)
同窓会会費		4,280,000	4,270,000	10,000	10,000×428名(37期生)
特別会計繰入		5,000,067	5,000,000	67	
雑 収 入		645	0	645	
	利 息	645	0	645	
小 計		10,564,712	10,551,000	13,712	
前年度繰越金		23,007,480	23,007,480	0	
合 計		33,572,192	33,558,480	13,712	

## 2 支出の部

項目	内 訳	5年度決算	5年度予算	差 異	備 考
会 議 費		21,145	200,000	△ 178,855	
	役員会、理事会	21,145	200,000	△ 178,855	
事 務 費		0	300,000	△ 300,000	
通 信 費		383,564	200,000	183,564	
	往復はがき等	383,564	200,000	183,564	
	同窓会だより発行費	0	0	0	
事 業 費		1,144,000	4,400,000	△ 3,256,000	
	クラブ活動支援金	400,000	1,000,000	△ 600,000	8クラブ
	卒業30周年同窓会支援	0	2,000,000	△ 2,000,000	
	同窓会奨学金	744,000	1,000,000	△ 256,000	
	同窓会だより発行費	0	300,000	△ 300,000	
	浪漫祭ホームカミングデー	0	100,000	△ 100,000	
卒業記念品		469,700	500,000	△ 30,300	
	卒業証書ホルダー	469,700	500,000	△ 30,300	
ホームページ		139,040	500,000	△ 360,960	
名簿管理		88,000	300,000	△ 212,000	
	新規名簿	88,000	200,000	△ 112,000	
	データ通信費	0	100,000	△ 100,000	
雑 費		0	100,000	△ 100,000	
寄 付 金		0	500,000	△ 500,000	
	振興基金	0	500,000	△ 500,000	
周年記念事業		0	10,000,000	△ 10,000,000	
	進路空調設備入替費	0	0	0	
	40周年記念事業補助金	0	10,000,000	△ 10,000,000	
特別会計積立金		0	2,000,000	△ 2,000,000	
	周年事業積立金	0	2,000,000	△ 2,000,000	
予 備 費		0	1,000,000	△ 1,000,000	
小 計		2,245,449	20,000,000	△ 17,754,551	
次年度繰越金		31,326,743	13,558,480	17,768,263	
合 計		33,572,192	33,558,480	13,712	

会計 磯崎 範子・監査 守屋 公平

あてがき  
お忙しい中、原稿を寄せ  
ていただいた校長先生をは  
じめとした先生方、同窓会  
本部役員の皆様、生徒の  
皆さん、そして大屋印刷株  
式会社をはじめとした多  
くの方のご協力を経て、  
「同窓会だより」を発行す  
ることができました。ここ  
に、心から感謝申し上げます。

今年、高校創立40周年  
を迎え、金メダリストの吉  
田沙保里さんをお迎えし  
た記念講演会や、多くのこ  
来賓の皆様にご臨席いただ  
いた記念式典が挙行され  
ました。同窓会からは記念  
事業として第一体育館の  
空調設備設置等の環境整  
備を行いました。次の50  
年、100年に向けて、引き  
続き支援をしていきます。

さて、「選挙とSNS」「投  
資詐欺」「闇バイト」などが  
話題となった1年でした  
が、1月の新聞記事の見出  
しをいくつか紹介します。  
「日本開催3度目、東京で  
は34年ぶり」「コンビニで  
服を選ぶ時代」「インフラ  
耐震化には合意必要」:  
見出しから記事の内容を  
想像できますか?最近の  
情報はSNSから簡単に収  
集することができ、とても  
便利になりました。しかし  
ながら、SNSから検索する  
だけでなく、どうしても自  
分に都合の良い情報しか目  
に入らないという傾向があ  
ります。フェイク、誹謗中傷  
などがネットにあふれてい  
るなかで、情報モラル(ネチ  
ケットの必要性が高まっ  
ています。ときにはデジタ  
ルデトックスを試してみ  
ても良いかもしれません。(川路)